

## <床洗浄機>

床洗浄機は搭乗式の小型が主流で、狭小なスペースや障害物等があっても小回りが利き動きやすいものが多く展示してあった。立ったまま床洗浄機に乗り操作するタイプもあって、機能性に富んでいる。



## ベルリン国際ビル清掃/管理/サービス専門見本市

会場は、男女を問わずたくさんの若い人たちでにぎわっていた。日本の見本市とは関心度の違い？を感じた。また、展示してある清掃用具もとてもカラフルで可愛い。例えばブラシの毛自体が赤や緑・黄色とカラフルで、日本の用具ではあまり見かけない。ガラス清掃のリーチ棒にいたっては、あまりの長さにダイナミック??と言えいいのか、あれば便利と思うものが現実にあることがすごいと思った。清掃道具自身がキレイで可愛いものであることも大事なことだと改めて思った。

# ドイツ 研修 報告

Vol.2

## <清掃管理ソフト>

清掃の管理システムが多く展示してあった。マイクロソフトも清掃管理ソフトを開発しているが日本語はなく、ドイツ語・英語のソフトになる。

## <ブラインド清掃>

ブラシから水（10℃～40℃）を出しながら横回転させてブラインドの羽を清掃する。4枚程度を一度に磨くため通常の方法より効率よくできるのではないかなと思う。室内での使用は難しい。



## <その他>

前輪にエンジンを付けた乗り物が、会場内を人と人の間を縫うようにスムーズに走っていた。例えば、大きな敷地の工場内で、自動車では移動できない道でもこういった乗り物があれば簡単に移動でき、荷台も牽引できるようなので作業性は抜群だとすごく感心した。日本では、清掃＝暗い・汚い・きついイメージが強く、明るく楽しいイメージとは縁遠いように思うが、見本市に来場している人たちには若い世代の男女も多く、清掃道具のカラフルさにもびっくりさせられた。躍動感にあふれた可愛い用具を毎日使いながら仕事をしていると、きっとキレイにすることが楽しいものになるはず。あらためて用具もモチベーションを上げるためには大切なものなのだと思います。

